

大分大学医学部 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー：AP)

基本理念

医と看護に関する最新の学術を教育・研究し、高度の医学及び看護学の知識並びに技術、そしてこれらを支える高い倫理観と豊かな教養・人間性を備えた医師或いは看護師・保健師、更には医学、看護学研究者を養成し、これら学問の進歩、国民の健康の維持増進、医療・保健を中心に地域や国際社会の福祉に寄与することが基本理念です。

教育の目標

〈看護学科〉

人々が心身共に健康な生活を営めるよう、適切な看護を行うことができる専門的知識と技術の修得を促し、看護学の発展と地域住民の保健・医療・福祉の向上、ひいては国際社会への貢献ができる、豊かな人間性を備えた人材を養成します。

求める学生像

〈看護学科〉

- 1 看護を通して社会に貢献しようとする意志と、他者の喜び、苦しみを分かち合える温かい心を持っている人
- 2 日進月歩の医療及び激動する社会の変化に対応しうる知識と技術の修得のため、たゆまぬ努力と自己研鑽（生涯学習）を重ねる人
- 3 国の内外を問わず、社会に起こっている問題に関心を持ち、それに対して自分の考えが述べられるような教養を備えている人
- 4 何ごとにも積極性を持ち、多くの人と交流ができる社会性を備えている人

入学者選抜の基本方針

前述の「求める学生像」にふさわしい学生を選抜するために、医学科では一般選抜と総合型選抜を、看護学科では一般選抜と学校推薦型選抜を実施し、それぞれの選抜の趣旨に従って、多様な観点から受験者の学力や資質を評価しています。また、医学科では医学以外の大学在学者・卒業者を対象に2年次編入学を、看護学科では社会人を対象とした入試や、看護系短期大学・専修学校の卒業者等を対象とした3年次編入学を実施しています。

各選抜試験で重視する観点<看護学科>

入試区分	検査項目	学力の3要素			求める学生像			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性・コミュニケーション力	強い意志と温かい心を有する	努力と自己研鑽を重ねる	問題意識を持ち教養を備えている	社会性を有する
一般選抜	前期日程	大学入学共通テスト	○	○				
		個別学力検査(小論文)	○	○				
		個別学力検査(個人面接)		○	○	○	○	○
	後期日程	大学入学共通テスト	○	○				
		個別学力検査(個人面接)		○	○	○	○	○
学校推薦型選抜	個別学力検査(小論文)	○	○					
	個別学力検査(個人面接)		○	○	○	○	○	○
	個別学力検査(グループディスカッション)		○	○			○	○

・一般選抜

《看護学科前期日程・後期日程》

一般選抜では、高等学校での教科面における学習の達成度をみるため、大学入学共通テストについては5教科6科目を課します。また、個別学力検査については、前期日程では小論文と面接を、後期日程では面接を課します。小論文では、論理的思考力・表現力・読解力・看護学を学ぶための適性等を評価します。面接では、コミュニケーション能力・学習意欲・倫理観等を評価します。その際、高等学校等の調査書及び志願調書を参考資料とします。

・学校推薦型選抜

《看護学科》

学校推薦型選抜では、大学入学共通テストを免除し、小論文と面接を課します。小論文では、理解力・統合力・思考力・表現力・独創性・論理性等を評価します。面接では、個人面接とグループディスカッションを行い、看護学を学ぶための適性・コミュニケーション能力・学習意欲・自己理解力・リーダーシップ・協調性等を評価します。その際、調査書、推薦書及び自己推薦書を参考資料とします。

・社会人選抜

《看護学科》

社会人選抜では、社会人としての経験を看護の分野に活かしてゆくことのできる有能な人材を受け入れるため、大学入学共通テストを免除し、小論文と面接を課します。小論文では、理解力・統合力・思考力・表現力・独創性・論理性等を評価します。面接では、個人面接とグループディスカッションを行い、看護学を学ぶための適性・コミュニケーション能力・学習意欲・自己理解力・リーダーシップ・協調性等を評価します。

・3年次編入学

《看護学科》

短期大学の看護系学科及び看護系専修学校の卒業者等に、看護に対する専門能力及び指導能力をより高める機会を提供することを目的として、3年次への編入学を実施し、英語と総合問題と面接を課します。総合問題では、専門基礎科目並びに専門科目に関する基礎知識・問題解決能力・統合能力を測り、面接では、コミュニケーション能力・学習意欲・倫理観等を評価します。

高等学校等の段階で修得すべき知識・能力

医学・医療を学ぶには、十分な基礎学力に加えて幅広い教養と他者への共感性、倫理性、社会的常識を備えていることが不可欠です。医学部の教育は、高等学校教育全科にわたって以下に掲げる基礎的な知識、技能、思考力、体力等をバランスよく身につけていることを前提として行なわれます。合格時に不足している項目については、入学までに確実に修得することが必要です。

・一般選抜，学校推薦型選抜

〈看護学科前期日程・後期日程・学校推薦型選抜〉

国語：他者の考え・気持ちを理解し、自分の考え・気持ちを伝える十分な読解力と文章力，論理的思考力，コミュニケーション能力を磨くことが必要です。

地理歴史，公民：社会科学的な基礎知識と思考力を身につけていることが必要です。

数学：数学Ⅰ及び数学Ⅱの基礎的知識，応用力と数理的思考力を身につけていることが必要です。

理科：物理基礎・物理，化学基礎・化学，生物基礎・生物の知識と理学的思考力を身につけていることが必要です。

外国語（英語）：国際的視野に立つ思考力，会話力を身につけていることが必要です。

保健体育：健康と体力を維持・管理する基礎的知識と技能が必要で。